

# 飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日  
 ガバナー 右近 八郎  
 ガバナー補佐 海老原 三博  
 会長 斎藤 孝裕  
 幹事 菅野 浩司

2023-24年度  
地区スローガン

ロータリーの  
誇りを  
楽しもう!

世界に希望を生み出そう

2023 - 2024 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 ぽのこころ 吉川屋  
 RI会長 ゴードン マッキナリー 事務局/〒960-0201 福島市飯坂町字湯町36-6 ☎・FAX (024) 543-1433  
 サウス・クイーンズフェリーRC (スコットランド)

通算

3月は水と衛生月間

## 第33回 [3149] 例会報告 令和6年(2024)3月21日(木)

出席委員会報告

会員総数	36名
出席会員	24名
欠席会員	12名
出席率	66.67%

### 言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 斎藤孝裕 会長

◆ロータリーソング [それでこそロータリー] 服部裕一 ソングリーダー

◆四つのテストの唱和 西山友幸 職業奉仕委員長

🎵 今週の誕生日 🎵 3月24日 斎藤 孝裕 会員 🎵

.....lunch time.....

### ◆会長の時間



本日もご出席ありがとうございます。まず、マグネット式の新しい会員章について、スマイリングでお世話になりましたが、私も付けてみました。強力なマグネットで、このように付きました。次回からはこちらの方を使用して、出席いただければと思います。よろしくお願いたします。前



ロータリーソング 四つのテスト

回は例会を欠席しまして、大変申し訳ありませんでした。それでは、今日も民報から『あぶくま抄』に書いてあった記事をご披露して終わりたいと思います。[マンガニッポン]の一つの頂点と言える。異色の大作「沈黙の艦隊」ドラマ版が動画配信され、話題を呼ぶ。国防、世界平和の重みを考えさせる。海上自衛隊員が、日米共同で建造した原子力潜水艦を乗っ取った。新たな世界秩序を掲げ、独立国家を名乗る。』とあります。要は、潜水艦が独立国家というような内容の漫画です。軍力や戦争そのものを肯定している気はありませんが、ただ、今の世の中で、やはりどうしてもこういった形で平和の均衡を保つというか、そうせざる得ない中身の裏返しなのかなと思います。要するに、日本の現段階での憲法と世界情勢を駆け引きしながら、最大限の武力行使をして、変な言い方ですが、平和的な交渉に持っていくという内容でした。今、ご存知のようにあちこちで戦争や紛争が起きています。この漫画の原作はかわぐちかいじさんという私の好きな漫画家の漫画で、『空母いぶき』という漫画も今発売され続中ですが、こちらは中国の南西諸島方面での侵略。現段階で『空母いぶき GREAT GAME』というシリーズは、ロシアが礼文島、稚内を占領したところから始まります。これは自分の企業をきちっとしながらの話ですが、別に日本の心配をする必要は無いのかもしれませんが、今後の世界情勢に関しましては、非常に不安がいっぱいです。朝鮮は弾道ミサイルをバンバン打って来ますし、戦闘機搭載のミサイル1発が柏崎刈谷に命中すれば、それだけで福島原発の被害くらいになってしまうと思います。ですから、今後の世界情勢と日本の在り方というのは、経済の部分だけではなく、そちらの方で今後は政治的なリーダーがどう舵を切っていくかということが大事なのかなと思います。個人的には、上川外相に期待するところでもあります。以上です。ありがとうございました。

### ◆親睦活動小委員会より家族同伴親睦旅行について出欠のお願い 畠 隆章 小委員長

親睦旅行があとちょうど1ヵ月先になりました。一応、本日が締め切りということですので、行くにしても、行かないにしても、出欠の用紙に○か×かを付けていただけ、今後、どういう形で進めていくのか、あるいは旅行を取りやめにするのか、理事会を通じて判断しながら、進めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

### ◆職業分類・会員増強・選考小委員会より推薦状のお願い 千葉政行 小委員長

2月に会員増強のお話をさせていただいたのですが、年度替わりの7月を前に、皆様にはとりあえず、前回言ったように、入会するかどうかはわからない方の名前を挙げていただいて、みんなで検討していきたいです。このままでいくと今36名しかいないので、どんどん目減りしていきます。何とか推薦だけでも挙げていただきたいので、どうぞよろしくお願いいたします。挙げていただいた方を知っている会員がいれば、みんなでその方の所をお願いに行きたいです。よろしくお願いいたします。



◆スマイリングBOX 堀切孝敏 委員 【合計48s】

斎藤 孝裕 会員 3s	・前回欠席お詫び！！	・鈴木重忠さんのスピーチありがとうございます。	石川 邦俊 会員 3s	鈴木会員のスピーチ楽しみにしています。
紺野 容樹 会員 3s	鈴木重忠会員のスピーチ楽しみにしていました。		鈴木 重忠 会員 3s	今回はよろしくお願ひします。
鈴木 義明 会員 3s	重忠君のスピーチたのしみです。		白岩 裕和 会員 2s	鈴木会員のスピーチ楽しみにしております。
千葉 政行 会員 2s	・鈴木会員のスピーチ楽しみにきました。		高倉 怜 会員 1s	鈴木会員のスピーチ楽しみにしています。
鈴木 牧子 会員 2s	鈴木重忠会員 Speech 楽しみです。			
菅野 浩司 会員 1s	鈴木重忠会員のスピーチ楽しみにしております。よろしくお願ひいたします。			
齋藤 健太 会員 1s	妻に誕生日の花をいただいて ありがとうございます。			

パッチ会員章代 (@1,000円×24件)  
24,000円

◆会員スピーチ 鈴木重忠 会員



前回、スピーチにご指名いただいたのですが、体調不良で千葉会員はじめ皆様にご迷惑をおかけして、大変申し訳ありませんでした。それでは今回のテーマですが、労働災害についてのお話をさせていただきます。労働災害とは、労働者の就業に係る建設物、設備、原材料、ガス、蒸気、粉塵等により、又は作業行動その他業務に起因して、労働者が負傷し、疾病にかかり、又は死亡することを言います。職業病やいわゆる過労死など、業務による加重負荷によって引き起こされた脳・心臓疾患により死亡した場合、いわゆる過労自殺など、心理的負荷による精神障害の場合も、労働災害に含まれます。また、労働安全衛生法上の労働災害には、通勤災害は含まれませんが、労働給付は通勤災害にも給付されることから、労働災害に通勤災害も含める場合もあります。通勤災害とは、通勤中の労働者に疾病、死亡が生じることです。実際に建設業は外で仕事をしているので、この他にも熱中症や蜂に刺されたことによるアナフィラキシーショックなどが心配され、現場では対策に苦慮しています。労災を起こすと労働基準監督署に連絡し、労災保険を使わなければなりません。これから、私が入社してから今まで、当社で起こしてしまった労働災害の話をしたと思います。本当は外部には漏らしたくない恥ずかしい話なのですが、自分自身もこの話をして反省し、皆さんの会社の安全管理の参考になればと思い、お話をさせていただきます。

1件目は平成11年頃です。摺上川ダムの関連工事で、沢に架ける橋の橋台を造る作業をしていました。橋台本体は完成し、埋め戻し作業中にオペレーターが下の作業員が楽なようにバックホーをギリギリまで前に出し、アームの腕をいっぱい伸ばして作業していました。当然、機械からアームをいっぱい伸ばすと、力点が遠くなり、重さに耐えられなくなります。バックホーはレバー2本を押して前進なのですが、1周回ると逆になります。そのぐらついた時に慌てて逆になっていたのですね。それでさらに前に行ってしまうと、バランスが取れず落下しました。バックホーは沢の下まで落ち、運良くオペレーターは途中で飛び降りたのですが、骨折してしまいました。下にいた作業員も慌てて一緒に転がってしまい、2人が骨折するという災害が起きました。原因として、オペレーターの重機の性能の過信と危険な所まで前に出てしまったことだと思います。オペレーターはベテランの方で、当然、危険な事は理解していましたが、長くオペレーターをやっていると、自信と経験から大丈夫だと思って作業をしていたのだと思います。やはり“慣れ”というのは怖いもので、定期的な安全教育が必要だと改めて思います。

2件目の事故は、平成27年に起きました。現場事務所の資材置き場で、碎石の流出防止のために板を単管パイプで留める打ち込み作業をしていた時に、障害物に当たり、強めに押したところ、一挙に押し込まれ、被災者の右人差し指がコンパネとバケットに挟まったという労災です。福島医大に入院し、指先が潰れて壊死してしまったので、それを盛り上げるために、親指の付け根につける手術が行われました。原因は、その現場に栃木の会社から施工管理として出向していた27歳の男性が、現場の仕事を全然わからない人だったのですが、下請けのオペレーターが現場事務所にいたその人に作業手順も説明しないで、ちょっと単管パイプを持っていくと作業が始まったのだと思います。オペレーターは、普通の人だったらそこで離すのをわかって離すだろうと作業していたら、被災してしまったということで、オペレーターの説明不足と手を離していないことの確認不足だったと思います。

3件目は佐原地区の地すべり防止工事で令和3年に発生しました。地すべりを止めるために掘削し、土留めを造って地すべりを抑えるという工事で、現場条件も悪く、崩落の危険がある現場だったので、特に安全管理には厳しく取り組んでいました。法面に傷が見つかり、崩落の恐れがあったので作業を中止し、掘削角度をもっと緩くしなければならぬという判断で、現場監督が県と協議するための資料を作るために写真を撮りに行ったのです。傾斜40度の法面に上がり、不安定な状況で写真を撮っていたところ、1m滑落し全体重が右足にかかり、骨折してしまいました。その後、病院に運ばれ、レントゲンを見たら結構な折れ方をしていました。建設業で『1メートルは一命取る』高さ1mは1つの命を取ると書きます。1m70cmの人が転んで転落すると、1m70cmからの回転で、頭に衝撃を受けるという話を昔からされていて、その後の安全教育でその話を改めました。

4件目は、令和5年に後遺症が残ってしまった労災です。発生場所は国道399号の冬期閉鎖解除による道路の清掃と危険箇所点検補修という現場で、路肩が崩れている箇所に危険箇所を明示するための杭を打ち、トラロープを張る作業をしていました。思ったより箇所数が多かったのですが、県境から約4キロ付近でトラロープ設置作業が終了し、次の施工箇所へ移動するために、被災者はトラロープの束に右腕を通して2tダンプに乗りました。トラロープは、1度解くとぐちゃぐちゃになってしまうので手に巻いていました。作業が終わり、そのままダンプの助手席に乗り込み、発進をしたら、そのトラロープが前輪に巻き込まれ、思いっきり締め付けられたという本当に悲惨な事故だったのです。茂庭小学校からドクターヘリで運ばれ、医大の先生に説明を受け、血管を全部つなぐ手術で、もしつなげなかったら再手術の必要性があると言われました。夕方5時半に手術が始まり、終わったのが翌朝の5時半、12時間の長い手術でした。親御さんへは「最後まで面倒を見させてください」と話をしました。現在も障害は残っていますが、右手で何とか字も書けるようになり、どんどん免許を取らせて、今年も除雪をやらせようと大特を取らせたり、本人も何とか頑張っています。皆さんも仕事や日常生活で1mの高さで作業することがあると思います。そういう場合は『1メートルは一命取る』を思い出し、油断しないように、怪我をしないように気を付けて作業をしてください。以上で終わります。ありがとうございました。 閉会点鐘 会長